

平成 27 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

担当課名	環境産業部 環境政策課		
予算科目	会計	01	一般会計
	款	04	衛生費
	項	01	保健衛生費
	目	06	環境保全対策費

基本目標 1 健やかな暮らしを支え、安全で快適に暮らせるはつかいち
 政策目標 2 恵まれた環境を未来につなぐまちに
 重点的取組 1 次世代に引き継ぐ地球環境を守る

事業名	環境都市創造事業	事業開始年度	平成 24 年度
	環境学習の充実	根拠法令 条例 個別計画等	廿日市市環境基本計画

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	市民、事業者、担い手になる児童、生徒、ボランティア等	○市民や児童を対象とした環境学習を行うことにより、環境問題への意識・関心を高め、地球温暖化対策を実行し、持続可能な社会の形成を図る。 ○環境アドバイザーがネットワークを形成し、地域での環境啓発活動を実施していき、地域の資源を活用した環境啓発活動を促進する。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	市役所(職員)の役割	関係団体(パートナー)	関係団体(パートナー)の役割
市	・環境講座の企画、講師依頼 ・講座講師との打合せ ・環境アドバイザーの養成	地球温暖化対策はつかいちさくら協議会、はつかいち環境アドバイザー	市民、児童へ向けた地球温暖化防止に関する環境講座及び自然環境保全に関する講座の開催

3 平成 27 年度 予算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

活動内容	・事業内容 ・地球温暖化防止教室(小学校) 10校 ・エコカフェ(市民センター) 9回 ・海のクリーンアップ作戦 2箇所 ・水辺・里山教室(小学校) 13校 ・環境アドバイザーネットワーク活動支援事業 ・環境白書(「廿日市市の環境」)の作成 ・事業費関連 【歳入】 環境活動モデル市町支援事業 県費補助金 700 千円 地域廃棄物対策支援補助金 35 千円 ふるさと創生基金繰入金 20 千円 755 千円 【歳出】 海のクリーンアップ作戦看護師報酬、交通費 6 千円 地球温暖化防止教室、環境アドバイザー活動支援謝金 523 千円 水辺里山教室、海クリゴミ回収委託料ほか 687 千円 さくら協議会会費 10 千円 環境アドバイザーネットワーク活動補助金 500 千円 環境白書、海クリ消耗品 35 千円 1,761 千円						
	コスト情報(円)	項目	平成 25 年度決算	平成 26 年度予算	平成 27 年度予算		
直接事業費 A		1,318,136	1,244,000	1,761,000			
財源内訳		国庫支出金					
		県支出金	16,170		735,000		
		借入金(市債)					
		その他(使用料など)	130,000	205,000	20,000		
市(市税など)		1,171,966	1,039,000	1,006,000			
人件費(按分) B	0.46 人 3,903,560	0.10 人 851,100	0.30 人 2,594,700				
総事業費(A+B)	5,221,696	2,095,100	4,355,700				
ト換算	① 人口(4月1日現在)	117,680 人	117,680 人	117,182 人			
	② 市民1人当たり	44	18	37			
到達目標	活動及び成果指標	単位	H25実績値	H26目標値	H27目標値	備考	
	活動	環境都市推進委員会の開催	回	1	1	2	
	成果	率先実行計画における二酸化炭素排出量の削減率(H18年比)	%	18(H24)	△10	△10	